

メディアプランニング論

長野大学パンフレットの課題と具体策

イラストを多く用いることで親しみやすさを持たせようとしているのかもしれないが、イラストに重点を置きすぎて写真が少ないまたは小さいように感じる。

写真が少ないため学校内の様子や学生生活の様子が分かりづらく、自分がこの大学でどんな生活を送ることになるのかをイメージしにくいと思った。

私自身、ほかのパンフレットや雑誌を読むときに写真がないページはあまり読む気にならず飛ばしてしまうことが多々ある。そのため、パンフレットの読みやすさに写真はとても大きな役割を果たしているのではないかと思う。

「文章に写真を添える」という形ではなく、「写真に文章を添える」という形の方が手に取りやすさ読みやすさにつながるのではないかと考える。